

## 臨床研究に関する情報公開（一般向け）

### <研究課題名>

CTを用いた前腕・手関節の3次元形態学的解析

（英文課題名：Three dimensional morphologic analysis of the forearm and wrist with computed tomography）

### <研究期間>

実施承認日～ 2022年3月31日

### <研究の目的・意義>

関節近傍の骨端や骨幹端部の解剖学的形状は、年齢、性別、身長、体重などの因子の影響をうけ個体差があることは比較的良好に知られています。海外では解剖用献体を用い解剖学的形状が解析され、骨折固定材料や人工関節などのインプラントのデザインが行われていますが、日本国内では解剖用献体の利用は限定的であり、このような研究や調査はあまり発達してきませんでした。現在利用されているインプラントは海外での設計に基づくものが多く、日本人の解剖学的形状にあわず手術の際に苦慮することも少なくありません。我々は日本人の特有の解剖学的特徴を蓄積、解析し、日本人にあわせたインプラントを開発する必要があると考えます。近年の計算機性能の向上に伴う三次元画像解析技術の進歩により、すでに採取された患者の画像を三次元加工して利用することによる献体を用いない画像解析が可能となりました。本研究では前腕と手関節の解剖学的性状を数百人のCT写真を用いて調査します。

### <研究方法>

2009年1月1日から2018年12月31日までの間に名古屋大学医学部附属病院と鈴鹿回生病院を受診された患者さんの手関節・前腕のCT情報を使用します。患者さんの負担となるようなことは行いません。集められた情報を解析し、骨折治療や変形治療に用いられるインプラントのデザインの参考とさせていただきます。

### <予測される利益・不利益について>

この研究に参加いただいた場合、患者さんに直接生じる利益はございません。また、過去の記録をもとに検討いたしますので、今回参加いただいた患者さんへの新たな負担や副作用などの不利益はありません。

<本研究の実施について>

この研究は名古屋大学生命倫理審査委員会の承認を受けたうえで行われます。もしも患者さんがこの研究へのご自身のCT情報の利用を望まれない場合には、この研究には使用いたしませんので、下記連絡先までご連絡・ご相談ください。しかしながら解析終了後または学会・論文での発表後には、データを削除できないことがあります。

連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科手の外科学講座

研究責任者名 平田 仁

住所 名古屋市昭和区鶴舞町65

電話 052-744-2957

FAX 052-744-2964

苦情の受付先：

名古屋大学医学部経営企画課

電話 052-744-2479

<個人情報の保護について>

研究に用いるカルテ情報は全て匿名化して誰の情報かわからないような形にしてから解析を行います。したがって患者様の個人情報が他に漏れる心配はありません。

<費用について>

この研究に関して、患者さんへ追加でご負担いただく費用はありません。また謝礼もございません。